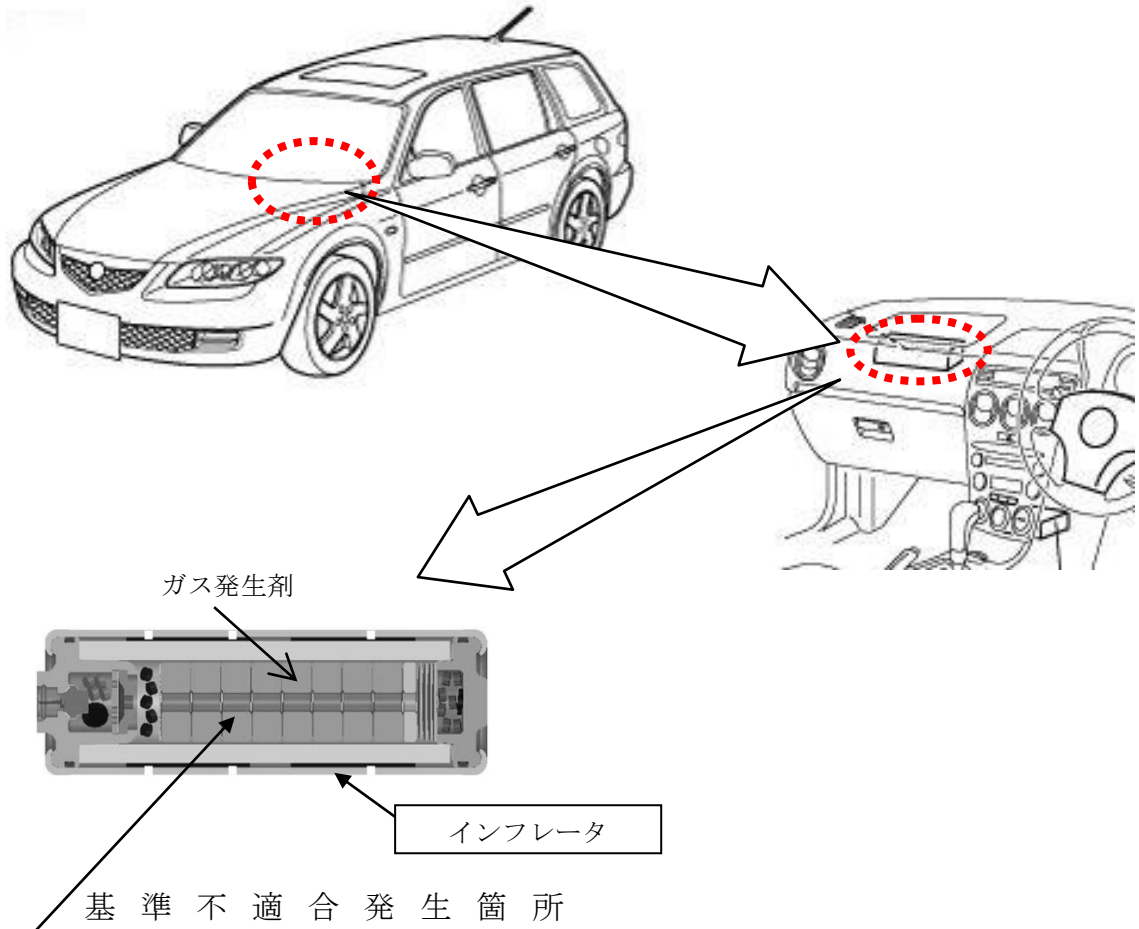


改善箇所説明図



特定の助手席側エアバッグのインフレーター（膨張装置）において、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損して構成部品が飛散し、乗員が負傷するおそれがある。

改善の内容

全車両、予防的措置として、助手席側エアバッグのインフレーターを平成27年5月22日付け、届出番号「3579」に含め、年式の古いものから新品と順次交換、回収して原因調査を実施する。なお、交換用部品の準備に時間を要することから、部品が供給できるまでの暫定措置として、助手席用エアバッグの機能を停止するとともに、助手席サンバイザ部に当該エアバッグが作動しない旨の警告を表示する。

識別：右側フロント・サスペンション・タワー・バーのプレートに白ペンを塗布する。

注) は、交換する部品を示す。